

会 議 録

| | |
|-----------------|---|
| 会 議 の 名 称 | 平成23年度 第2回 所沢市障害者施策推進協議会 |
| 開 催 日 時 | 平成23年11月15日(火) 午前9:30~12:00 |
| 開 催 場 所 | 所沢市役所 全員協議会室 |
| 出 席 者 の 氏 名 | 山口 直彦、川名 はつ子、植村 英晴、神田 満、仲 重夫 竹内 善信、青木 寿美江、河原 勝洋、小林 寛、若山 孝之 岩本 賢次、内海 文江、一木 昭憲、飯沼 勝男 以上14名 |
| 欠 席 者 の 氏 名 | 小林 治、鈴木 恭子、吉田 喜一、栗原 幸夫、田中 恵子 以上5名 |
| 説 明 者 の 職 ・ 氏 名 | (株)地域計画連合 相羽 宏信 |
| 議 題 | (1) 第二次所沢市障害者支援計画(案)について(公開) アンケート調査について ヒアリングについて 計画素案について 計画の目標値・見込み量について |
| 会 議 資 料 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 計画の性格と位置づけ(概要図) ・ 追加資料1 第2次所沢市障害者支援計画策定における これまでの経過とスケジュール ・ 第1回所沢市障害者施策推進協議会 会議録 ・ 資料1 所沢市障害者支援計画のためのアンケート調査 結果報告書 中間報告(案) ・ 資料2-1 第2次障害者支援計画策定に係る各関係機関からの意見 ・ 資料2-2 第1回所沢市障害者施策推進協議会における質問・回答 ・ 資料3-1 第1章 計画の基本的な考え方 ・ 資料3-2 第2章 障害の状況 ・ 資料3-3 施策体系図(事業) ・ 資料3-4 各 論 |
| 担 当 部 課 名 | 障害福祉課 保健福祉部障害福祉課 電話 04-2998-9116 |

様式第 2 号

| 発言者 | 審議の内容（審議経過・決定事項等） |
|-----------------------|--|
| <p>会 長</p> <p>委 員</p> | <p>開 会</p> <p>- 会長あいさつ -</p> <p>- 前任の委員が退任したため、所沢市地域福祉推進検討委員会委員の選出 - 委員の互選により、河原 勝洋委員を選出。</p> <p>- 傍聴者入場 -</p> <p>《議題》</p> <p>(1) 第二次所沢市障害者支援計画（案）について アンケート調査について ヒアリングについて 計画素案について 計画の目標値・見込み量について</p> <p>- 資料に基づき説明 -</p> <p>【質疑】 説明についてのご意見を求めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの部分であるが、アンケートの詳細な分析を受けて、計画にどのように反映したかという説明がなかった。また、前に実施したアンケートとの比較がほしかった。 ・事業者の部分の自由筆記であるが、事業者名も記載しているとよかった。 ・個別の事業について、充実、促進、支援、推進とかいろいろな表現が使われているが、具体的にできるのかできないのかはっきりした表現にしてほしかった。 ・資料 3 - 1、基本的な考えの中で、障害者基本法の改正に伴い、どこが変わったのか明記してほしかった。 |

| | |
|---------|---|
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートで、身体と知的の重複障害の方について、抜き出して分析すると違った傾向が出てくると思う。 ・地域生活支援の充実について、療育が必要な人への対応が記載されていないので、配慮してほしい。 ・福祉のまちづくりの推進で、障害者等向けのトイレについては、障害のない人の利用を控えてもらうような配慮がほしい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・全体では、「充実する」という言葉が多く、縮小する等の言葉はないのは良いのだが、今の経済状況をみると、どこまで出来るのか心配である。 ・「福祉タクシー」については、「実施」という表現で書かれているが、縮小や廃止ではないので現状のまま続けてほしい。 ・医療費の充実について、後期高齢者制度になってから、定期健診が有料になり、検査項目が少なくなっている。これを「充実」というのか疑問である。 ・災害の件は、もう少し具体的に書けないのか。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害の早期発見として、精神疾患の予防を入れてほしい。 ・地域での生活支援の充実で、精神障害の場合はアクトという包括的に精神障害者を地域で支える仕組みについて言及してほしい。 ・公共交通機関の割引に精神障害も加えてほしい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・社会参加の促進の中で、ガイドボランティアは、本年の10月から「同行援護」が出来たことにより、利用が非常に減少してきている。今後、ガイドボランティアをどのように継続していくか検討中である。 ・移動支援についても、地域生活支援事業として残る部分があるので、同行援護と同様に検討する必要がある。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援協議会について、11月21日に会議があるが、そのメンバーには聴覚障害の方は含まれているのか。また、傍聴したいのだが、手話通訳者を同行させても差し支えないか。 |
| 事務局（新井） | <ul style="list-style-type: none"> ・聴覚障害者はメンバーには入っていませんが、傍聴は可能です。 |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・ご意見については、貴重なご意見も多く、市も計画の中で反映できる部分については、フィードバックしていただきたいと思います。 |

| | |
|---------|--|
| 事務局（磯野） | <ul style="list-style-type: none"> ・時間の都合上、意見等につきましては、書面あるいは電話や直接お話しいただく等の方法でも結構ですので、11月30日までに事務局までお願いします。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・植村先生が前に、最近の社会福祉についての動向に関する話をいただけたということであったが、いつ実施するのか。障害者総合福祉法の情報も含め、お願いしたい。 |
| 会長 | <ul style="list-style-type: none"> ・機会があれば、早めに実施したい。 |
| 委員 | <ul style="list-style-type: none"> ・福祉バス「ふれあい号」を利用していますが、耐久性がそろそろ限界なので検討してほしい。 |
| 副会長 | <p>- 閉会あいさつ -</p> |